デジタルプラス

2024 年 10 月 22 日

各　位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）
代表取締役社長　菊池 誠晃

Web 操作不要、デジタルギフト®を電話だけで受け取れる機能をリリース

～番号入力でシニア層や Web 操作が苦手な方でも受取可能に～

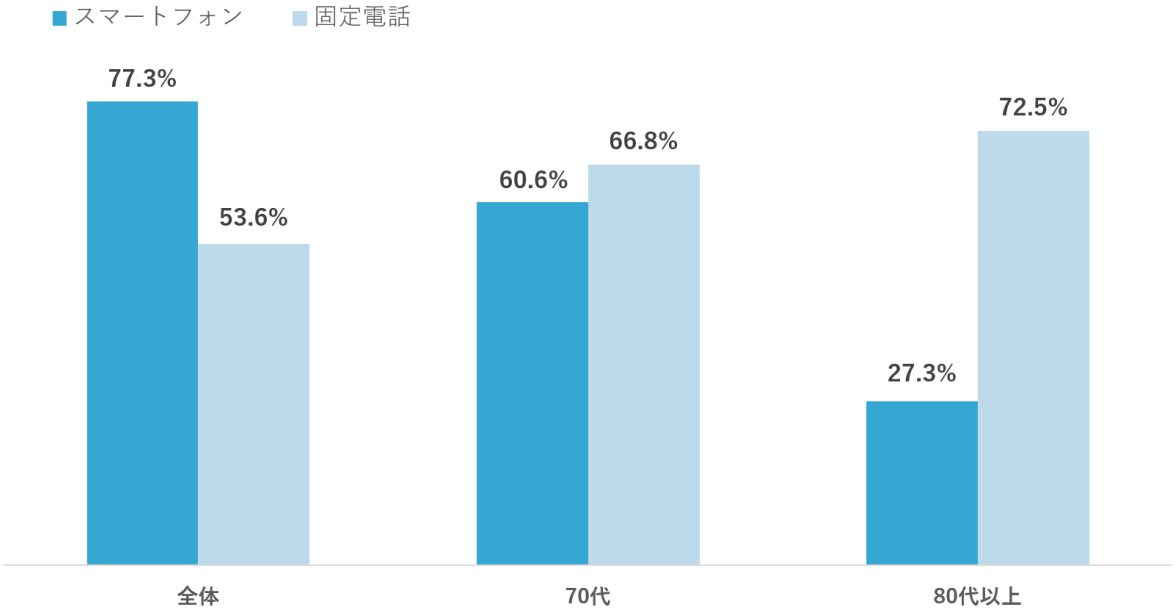
株式会社デジタルフィンテック（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」にて、電話を用いた番号入力のみでデジタルギフト®が受け取れる機能をリリースいたしました。

■今回の取り組みについて

今回の機能では、Web 操作での受取だけでなく携帯電話や固定電話を用いた番号入力でもデジタルギフト®が受け取ることが可能となりました。

総務省による「令和 4 年通信利用動向調査」によると日本のスマートフォン保有率 77.3%に対して、70 代のスマートフォンの保有率は 60.6%、80 歳以上では 27.3%と全体の保有率より低い結果となっています。この結果に対し、固定電話の 70 代の利用率が 66.8%、80 歳以上では 72.5%となっております。今回、音声ガイダンスに沿って受け取りたい商品を番号入力いただくことで受取操作が完了する機能を導入することで、シニア層や Web 操作に慣れていない方にも手軽にデジタルギフト®をお受け取りいただけます。

シニア層のスマートフォン保有率及び固定電話の利用率



出典：総務省 通信利用動向調査報告書（令和 4 年度）

■株主優待ギフトにおけるご活用について

証券保険振替機構のデータによると、70 代以上の株式保有金額状況は全体に対して約 50%を占めております。今回の導入によって、株主優待ギフトにおいては、音声ガイダンスに沿って「株主番号」と「受け取りたい優待品」などを番号入力いただくことで、株主名簿に記載されている住所へ優待品をお送りすることができるようになります。また、優待品の受取だけでなく、アンケートや株主様へのメッセージ音声を事前に録音させていただき、電話口で流すこともできます。

■株主優待市場における株主優待ギフト

現在、日本における上場企業 4,053 社のうち、1,500 社を超える会社が株主優待を実施しております。当社は、株主優待で人気の利用先である金券や食品等を網羅し、株主優待の新たなスタンダードとなるべく、交換先拡充の取り組みを拡大しております。

自社商品の優待券などを株主優待として配布されている企業様も、優待券をデジタル化させていただくことで、それらの商品を株主優待の選択肢として保持しつつ、現物の金券やデジタルギフトから株主様に選択いただくことが可能となります。

「株主優待ギフト」を、当社注力領域である「支払いの DX(金融)領域」と位置づけし、株主の皆様の利便性向上とデジタルギフト®の利用拡大に向けて、邁進していく次第でございます。

■株主優待ギフトについて



デジタルギフト®は会員登録不要で誰でも簡単に自分の欲しいギフトを自由に選択できるサービスです。従来の物理的なギフト（商品券や品物）に代わり、QR コードを読み込んでいただくことで即時の受取、ご利用が可能です。

企業から株主へのメッセージ動画機能や、アンケート機能をご活用いただくことで、企業と株主の双方向のコミュニケーションが実現できます。

デジタルプラス



▼以下 URL より、実際の UI をご確認いただけます。
https://digital-gift.jp/demo-gift/top.html

・動画挿入機能
0～120 秒の視聴最低時間を設定することで、動画を視聴してからギフトを受け取っていただくフローを追加することができます。
・アンケート機能
ラジオボタン、チェックボックス、自由記述を組み合わせたアンケートを追加することができます。デジタルギフトを受け取る際にアンケートにお答えいただくことで、「株式保有の動機」「株主の属性」「企業への期待」など、株主の志向調査が可能です。

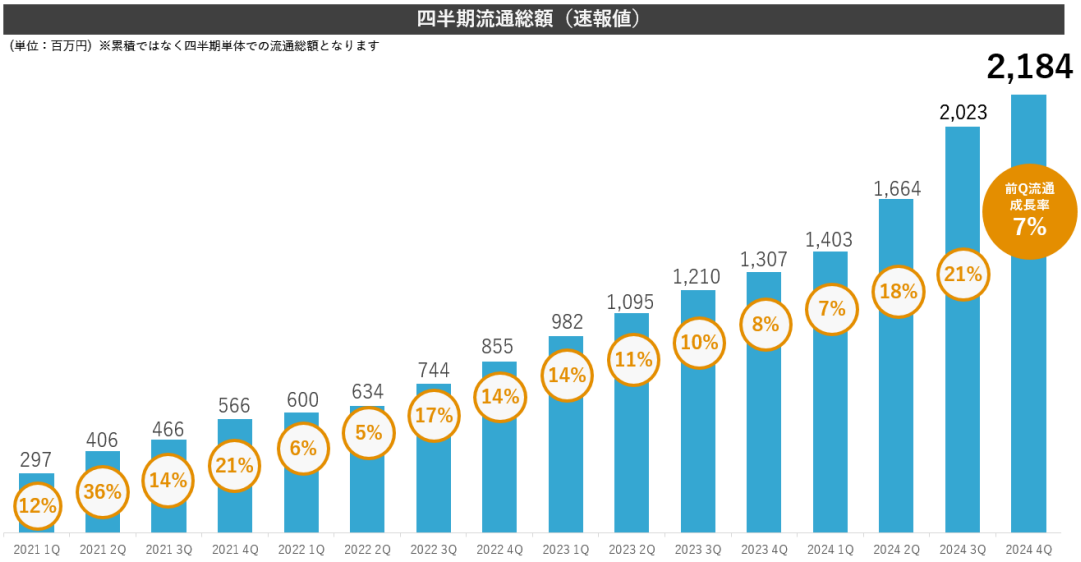
■当社注力領域について
マーケティング(広告)領域・人材領域・支払いの DX(金融)領域の 3 つの領域を注力領域としてあげ、3 万円以下の toC 向け支払いでのシェア拡大を目指し邁進しております。
広告領域では新規顧客獲得と LTV 向上を目的に、デジタルギフト®でのインセンティブ利用や、スタンプラリーシステム、インスタントウィンシステム等のマーケティング機能を提供しております。



■流通総額 1,000 億円に向けて

当社は、2027 年 9 月期流通総額 1,000 億円の目標に向けて、資金移動業の取得、デジタル給与払いの取得に向けた動きなど、サービスとしての品質向上、また、カスタマーサクセスによるクライアント満足度向上及び営業活動の強化を推進しております。結果として、2024 年 9 月期第 4 四半期において流通総額が 21 億円（速報値）を突破、18 四半期連続成長を実現いたしました。

今後も引き続き、流通総額 1,000 億達成に向けて、「3 万円以下の to C 現金支払い」を、①マーケティング(広告)領域 ②人材領域 ③支払いの DX(金融)領域の 3 軸にて網羅を目指してまいります。各領域における取り組みを強化し、2027 年 9 月期に掲げている流通総額 1,000 億円を達成することで、圧倒的低手数料を実現し、より多くの企業様にご利用いただけるよう、更に邁進してまいります。



■デジタルフィンテック運営サービスについて

・デジタルウォレット：https://digital-wallet.jp/

・デジタルギフト®：https://digital-gift.jp/

デジタルプラス

■株式会社デジタルプラス 会社概要

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	フィンテック事業・デジタルマーケティング事業
コーポレートサイト	https://digital-plus.co.jp/

■株式会社デジタルフィンテック 会社概要

社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016 年 4 月 20 日
事業内容	フィンテック事業

以　上

【サービスに関するお問い合わせ先】
株式会社デジタルプラス　担当 古瀬
TEL:03-5465-0695　Email:info@digital-plus.co.jp

【当リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社デジタルプラス　PR 担当 諸星
TEL:03-5465-0690　Email:pr@digital-plus.co.jp